

廃棄物最終処分場の排水等の処理方法に関する研究

1. 事業の概要

廃棄物最終処分場の排水等は、埋立処分が終了した後も安全（継続的な基準適合）が確認されるまで適正に処理を行うことが求められていますが、埋立物の性状によっては水処理に多額の経費を要する場合があります。

また、適正な排水処理が行われなかった場合には、周辺環境の汚染や健康被害の発生も懸念されるため、適正かつ安価に排水処理を行える技術の開発が求められています。

そのため、事業者等に対する指導の一助とすることを目的とし、県内の最終処分場の排水等について、適正かつ安価に処理できる方法の調査研究を行っています。

2. 平成 28 年度の実施内容

平成 28 年度は、県内の最終処分場の排水処理施設について現地調査を行うとともに、現況を把握するための水質調査を実施しました。



県内の最終処分場の排水処理施設の水質調査

担当部署

環境保健センター 環境科学部 水質科